



▲教育委員会を訪れ、図書を手渡す洲上会長と役員2人

子どもたちの健やかな心の成長を願って

多久ロータリークラブが図書贈呈

多久ロータリークラブは5月24日、市内全10小中学校へ約10万円分の図書80冊を贈呈しました。

図書は各学校の希望に沿って選んだもので、昨年に続き2回目。洲上勝利会長が「子どもたちが素直で元気に育つよう見守りたい。その一貫として図書を贈り、役立ててほしい」と、次世代を担う子どもたちの健やかな心の成長を願い手渡すと、中川正博教育長は「貴クラブは日頃から教育振興や子どもたちの健全教育に支援して頂き感謝しています」とお礼。白木直人校長会会長は「西部小の家読が市内に広がり、貴クラブの心遣いのおかげもあって昨年度は県読書チャレンジ優秀校を北部小、南部小が受賞しました。大事に読ませたい」と感謝の気持ちを重ねました。

応援をよろしく！大会に向けて訓練真っ只中

全国・佐賀県消防操法大会に向けた結団式

『第31回佐賀県消防操法大会』と『第20回全国女性消防操法大会』の結団式を5月29日、北多久公民館で開きました。

大会に向けて日々の訓練に励んでいるラッパ隊41人と女性部11人や指導員を紹介。市長・来賓から激励や期待の言葉を受けて、梶原聖司ラッパ部長が「多久市消防団の歴史に恥じないよう頑張り、必ず優勝を勝ち取りたい」と、また諏訪智代美女性部長が「精一杯頑張り、ベストを尽くしたい」と力強く決意表明しました。

なお、ラッパ吹奏の部で出場する県大会は7月31日に有明佐賀空港で、軽可搬ポンプ操法で女性部が出場する全国大会は10月19日に横浜市で行われ、それぞれ選抜された団員が出場します。市民のみなさんの応援をお願いします。



▲ラッパ隊と女性部団員



西野さん ごくろうさま！ 長年の貢献に特別表彰

平成元年から21年間、民生委員・児童委員として社会福祉の増進に貢献された西野範子さん（多久町栄町）が県庁で、厚生労働大臣特別表彰を受けました。その功績は顕著で、「地域や福祉の支えがあって健康で活動でき、今日を迎えられたことが感無量です」と表彰を喜ばれました。



6/8

多久市管工事組合 ボランティア活動

市内の水道工事業者7社で組織している多久市管工事組合（諸富公昭組合長）は、国道203号線バイパス沿いで草払いのボランティア活動をしました。6月1日から7日の水道週間に合わせ行い、「関連のある工業用水ポンプ室周辺と多久市の環境美化のために取り組んでいます」と諸富組合長は話し、参加した8人は手際よく草刈機で背丈ほどの雑草を刈り込んでいました。



6/4